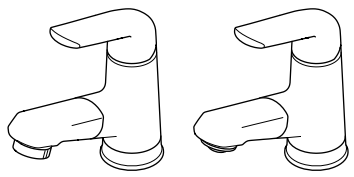
Panasonic®

施工説明書

シングルレバー式混合水栓



品番一覧	マルチシングルレバーシャワー		マルチシングルレバー洗面	
	スゴピカタイプ	メタルタイプ	スゴピカタイプ	メタルタイプ
一般地用	□□GQC01AWA(A/E)N□□	□□GQC01APA(A/E)N□□	□□GQC01AWB(A/E)N□□	□□GQC01APB(A/E)N□□
寒冷地用	□□GQC01AWA(A/E)N□□7	□□GQC01APA(A/E)N□□7	□□GQC01AWB(A/E)N□□7	□□GQC01APB(A/E)N□□7

※（E）はエコカチット水栓タイプです。
※□には任意のアルファベットが入る場合があります。

■施工説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。
特に「安全上のご注意」(2 ページ）は、施工前に必ずお読みください。
■施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。
■この商品は日本国内専用品ですので、日本国外での設置はしないでください。
■梱包材や残材は、「廃棄物処理法」に従って適切に処理してください。
■取扱説明書、保証書は、必ずお客様にお渡しください。(取り付け完了後、使いかたを説明してください。)

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った施工をしたときに生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠警告　「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⚠注意　「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
（次は図記号の例です）

⃠　してはいけない内容です。

❗　実行しなければならない内容です。

⚠警告

禁止

湯水を逆に配管しない
水を出そうとしても、湯が出てやけどをするおそれがあります。

給湯温度は60℃より高温で使用しない
60℃より高温で使用すると、水栓の寿命が短くなり、破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

RF510WAA

⚠警告

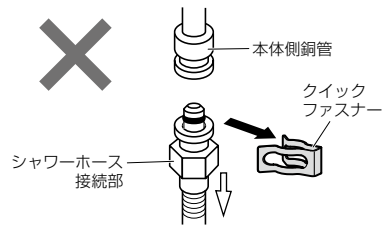
禁止

給湯側に蒸気を使用しない
水栓が破損して、やけどをしたり水漏れするおそれがあります。

加工および接合、市販浄水器具の取り付けなどの改造はしない
器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

配管などの解氷のため解氷機をご使用の場合、水栓(給水・給湯管含む)には絶対に通電しない
通電すると水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

シャワーホース接続部は水抜き以外の目的で外さない
シャワーホース接続部をいきなり外すと高温の湯が出てやけどしたり、湯水が噴き出して、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



⚠注意

分解禁止

修理技術者以外の人は、水栓本体内部を分解・改造しない
故障や水漏れの原因となります。

禁止

水栓に強い力や衝撃を与えない
故障や水漏れの原因となります。

めっき部品は、ぶつけたり落としたりしない鋭利な物や硬い物をあてない
めっきの表面が割れてけがをするおそれがあります。

めっきの表面が割れた場合は使用しない
けがをするおそれがありますので、ただちに使用を停止し、新しい部品に交換してください。

締め付けナットを締め付けすぎない
金属異音が発生するまで締め付けナットを締め付けないでください。スペーサーの破損、漏水の原因となります。

必ず守る

施工完了後は、配管接続部及び水栓から水漏れのないことを確認する
漏水で、家財などをぬらすおそれがあります。

水栓を止水栓に接続する前に配管内のごみ・砂など異物を完全に洗い流す
混合水栓からパッキンがはみ出さないように取り付ける
部品の劣化・磨耗などによって生じる漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

凍結が予想される場所で使用する場合は、配管と水栓を水抜きするなどの凍結予防をする
部品が破損し、漏水による財産損害発生の原因となります。(凍結による破損は保証期間内であっても有料修理となります)

締め付け後、取付用ねじが確実に本体に固定されていること、混合水栓ががたつかないことを確認する
がたついたまま使用すると、配管に負担がかかり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Corporation 2020

B0520-0

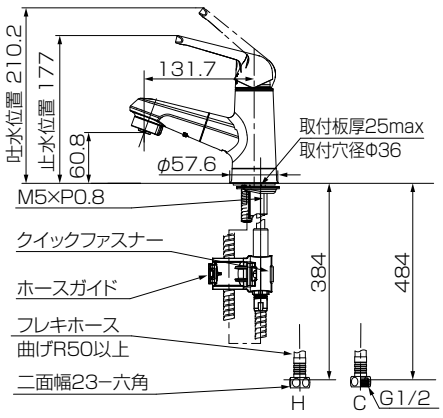
1 使用条件

給水・給湯圧力	最低必要水圧	動水圧 0.05MPa
	最高水圧	静水圧 0.75MPa
	推奨使用水圧	0.2～0.3MPa
給湯温度	最高温度	85℃以下
	推奨温度	60℃
使用可能水質		水道水および飲用可能な井戸水
用途		一般住宅洗面化粧台用

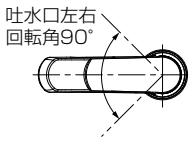
●給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
●給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2～0.3MPa程度に減圧してください。
●誤操作などによるやけど防止のため、60℃以下での給湯をおすすめします。
●給湯器からの給湯管は抵抗を少なくするために最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
●給湯器の能力・水圧を十分に確認してください。適正な吐水量や吐水温度が得られず、快適に使用することができなくなることがあります。
●出荷前に、通水検査をしていますので、水栓内に水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。
●水勢調整および器具の点検を容易にするために、止水栓を必ず設置してください。
●流量調整（全開吐水状態）のめやす：7～8L/min（1リットルの容器をいっぱいにするのに約8秒が目安です）。
必ず11L/min以下となるように調整してください。
流量が多いと、シャワー・ストレートの切り替えがうまくいかない場合があります。

2 仕様 ［寸法単位：mm］ ※水受けタンクは取り付け不要です。

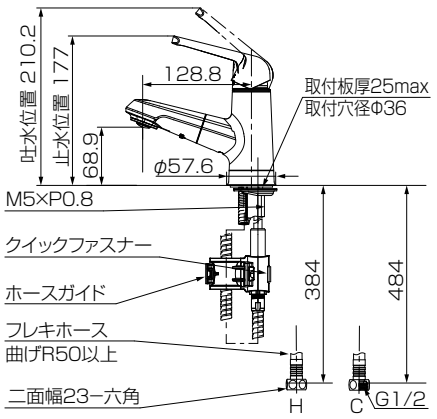
マルチシングルレバーシャワー



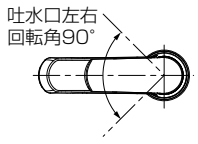
メタルホース全長1100mm



マルチシングルレバー洗面



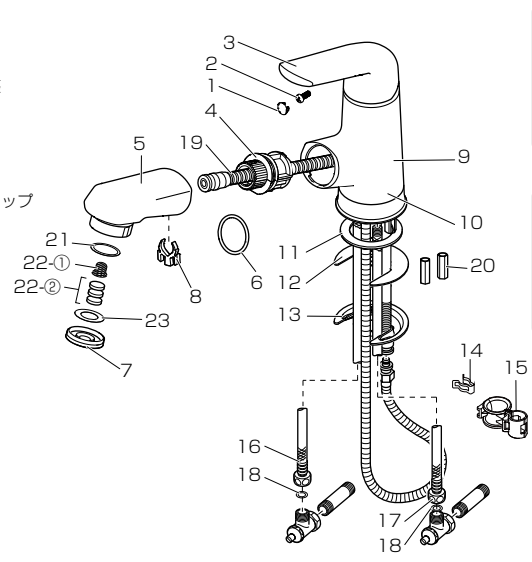
メタルホース全長1100mm



3 構成図 止水栓は別途手配になります。

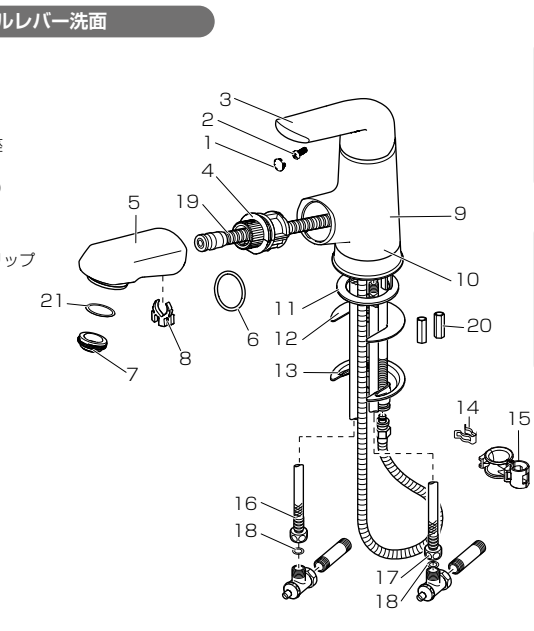
マルチシングルレバーシャワー

1.レバーキャップ
2.ハンドル固定ねじ
3.レバーハンドル
4.シャワーヘッド取付台座
5.シャワーヘッド
（寒冷地用：逆止弁なし）
6.O リング
7.散水板
8.シャワーホーストメクリップ
9.スパウト
10.台座
11.シートパッキン
12.ゴムシート
13.取付用金具
14.クイックファスナー
15.ホースガイド
16.給湯ホース
17.給水ホース
18.パッキン
19.シャワーホース
20.締め付けナット
21.スペーサー
22-①.凸ストレーナー(整水用)
22-②.平ストレーナー(整水用)
23.ストレーナー(シャワー用)



マルチシングルレバー洗面

1.レバーキャップ
2.ハンドル固定ねじ
3.レバーハンドル
4.シャワーヘッド取付台座
5.シャワーヘッド
（寒冷地用：逆止弁なし）
6.O リング
7.泡沫器
8.シャワーホーストメクリップ
9.スパウト
10.台座
11.シートパッキン
12.ゴムシート
13.取付用金具
14.クイックファスナー
15.ホースガイド
16.給湯ホース
17.給水ホース
18.パッキン
19.シャワーホース
20.締め付けナット
21.スペーサー



4 施工手順 [寸法単位：mm]

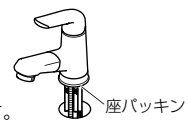
混合水栓を取り付ける前に配管内のごみ、砂などの異物を完全に洗い流してください。
使用工具：ボックスレンチ（8ー六角）
　　モンキーレンチ（スパナ）

1 混合水栓の取り付け　キャビネットを施工する前に取り付けてください。

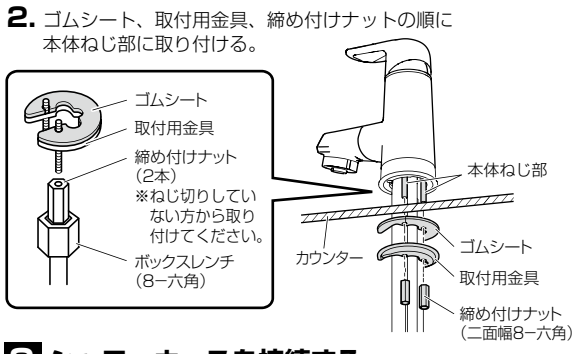
⚠注意	禁止	**●締め付けナットを締め付けすぎない（推奨トルク5N・m）** 金属異音が発生するまで締め付けナットを締め付けないでください。 スペーサーの破損、漏水の原因となります。
	必ず守る	**●混合水栓からパッキンがはみ出さないように取り付ける** 部品の劣化・磨耗などによって生じる漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。 **●締め付け後、取付用ねじが確実に本体に固定されていること、混合水栓ががたつかないことを確認する** がたついたまま使用すると、配管に負担がかかり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

お願い　**●取付用ねじは、真っすぐ上にねじ込んでください。**
斜めに入ると、ねじの締め付けが固くなり、固定できません。

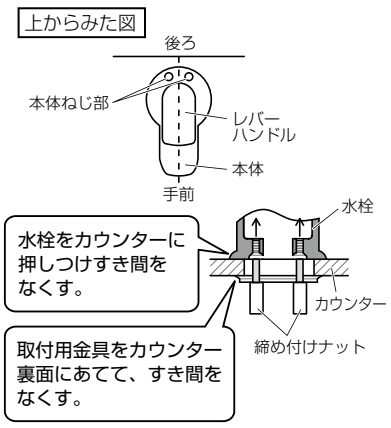
1. 混合水栓本体の下面に座パッキンが付いていることを確認し、洗面ボールの穴に本体を差し込む。
給水ホース・給湯ホース、シャワーホース、本体側銅管の順に通す。
※ホースがねじれないように注意してください。



2. ゴムシート、取付用金具、締め付けナットの順に本体ねじ部に取り付ける。

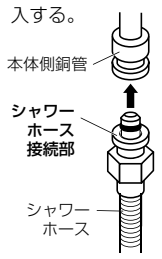


3. 混合水栓が正面を向くように合わせ混合水栓をカウンターに押さえながら、締め付けナットを工具にて締める。

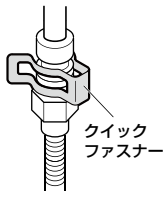


2 シャワーホースを接続する

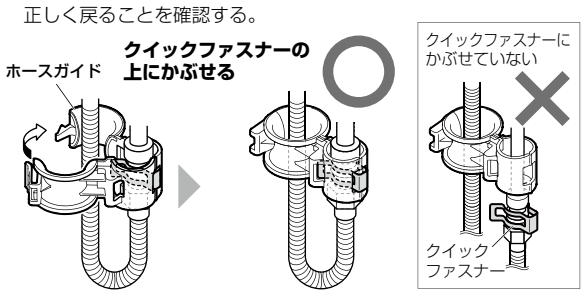
①シャワーホース接続部を本体側銅管の奥まで挿入する。



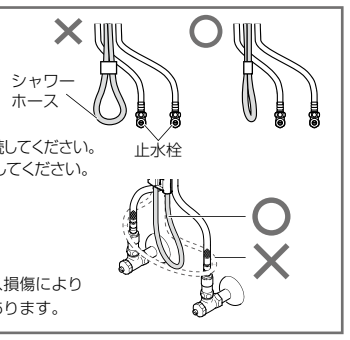
②クイックファスナーを差し込む。
※シャワーホース接続部が外れないことを確認してください。



③クイックファスナーの上からホースガイドを取り付ける。
④シャワーヘッドを出し入れして、シャワーホースがホースガイドに正しく戻ることを確認する。



⚠注意	必ず守る	**●シャワーホースと本体銅管が縦に並ぶように取り付ける** シャワーホースが引き出しにくくなったり、ホース損傷により漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。 ※シャワーホースが横を向く場合は、ねじれを戻して接続してください。 ※シャワーホースを給水･給湯ホースより前側で接続してください。 **●シャワーホースは止水栓や給水・給湯ホースに引っ掛からないように給湯・給水ホースの間にぶら下げる** シャワーホースが引き出しにくくなったり、ホース損傷により漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

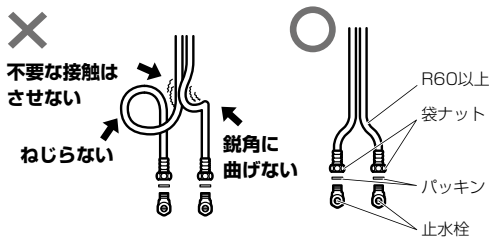


お願い
●給水・給湯ホース同士の不要な接触は避けてください。
外部補強層の摩耗による外傷で、ホースが劣化するおそれがあります。
●給水・給湯ホースを無理に引っ張らないでください。
ホース先端の銅管が折れるおそれがあります。
●固定は、適切な工具（スパナなど）を使ってください。
●締め付け不足や締め付け過ぎにならないように注意してください。
（締付トルクの目安：約15.0N・m）

3 給水・給湯ホースを接続する

給水・給湯ホースの袋ナットを、止水栓にパッキンをはさんで接続してください。

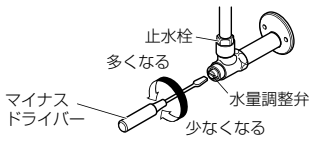
⚠注意	
禁止	**●ホースをねじらない** **●ホースを鋭角に曲げない（最小曲げ半径60mm）** 鋭角に曲げた場合は指でつまんで元に戻してください。 **●ホースを必要以上の力で折り曲げない** 小さく曲げると、ホースが折れ、破損するおそれがあります。



5 点検（仕上げ）　下記に従い、仕上がりをチェックしてください。

□ 止水栓による流量の調整

レバーハンドルを湯側／水側それぞれの位置でいっぱいまで上げて、全開吐水状態にする。
※流量調整のめやすは3ページを確認してください。



□ 収納性の確認

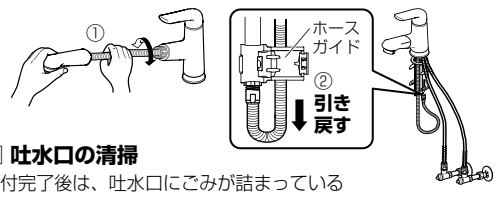
取り付け後にシャワーホースの引き出し、収納を数回行い、配管がシャワーホースと干渉して引っかからないことを確認してください。

□ 水漏れの確認

各部に水漏れがないか確認してください。

□ シャワーホースの出し入れが固いとき

①シャワーヘッドを引き出して、ホースのねじれを戻す。
②シンク下ユニットを開いてシャワーホースをホースガイドの下に引き込む。シャワーホースがホースガイドの上に、はみ出している可能性があります。
※シャワーホースと本体銅管が縦に並ぶように取り付けてください。
※シャワーホースが横を向く場合はねじれを戻して、接続してください。
※シャワーホースを給水･給湯ホースより前側で接続してください。



□ 吐水口の清掃

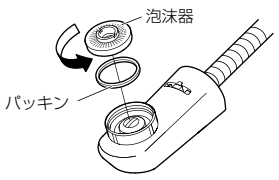
取付完了後は、吐水口にごみが詰まっている可能性があります。 吐水口を清掃してください。

泡沫器・シャワーヘッドの散水板・ストレーナーの点検

泡沫器･シャワーヘッドの散水板･ストレーナーにごみが詰まると、水の量が少なくなったり温度の調整がしにくく、水はねなどを起こしますので、泡沫器を外して網目に詰まったごみを歯ブラシなどで取り除いてください。
（このとき、泡沫器をなくさないようにご注意ください。）
湯水の出が悪い時や、吐水が乱れる場合は定期的にお手入れをしてください。

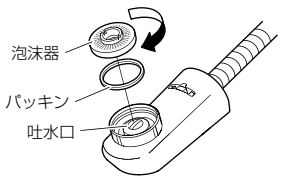
マルチシングルレバー洗面

1. 泡沫器とパッキンを外す
泡沫器を反時計回りに回して取り外してください。



2. 泡沫器とパッキンを掃除する
泡沫器を水洗いし、ごみなどを取り除いてください。

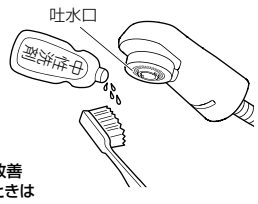
3. 外した部品を取り付ける
泡沫器を時計回りに回して取り付けてください。



マルチシングルレバーシャワー

分解せずに清掃する

吐水口を清掃する
吐水口を台所用洗剤（中性）をつけた歯ブラシでこすり、水洗いする。



「洗面ドレッシングのお困りごと」については、ホームページで詳しくご紹介しています。
https://sumai.panasonic.jp/support/dressing/
※アドレスは2019年12月現在のものです。
※本ページは個人のお客様向けサイトになります。

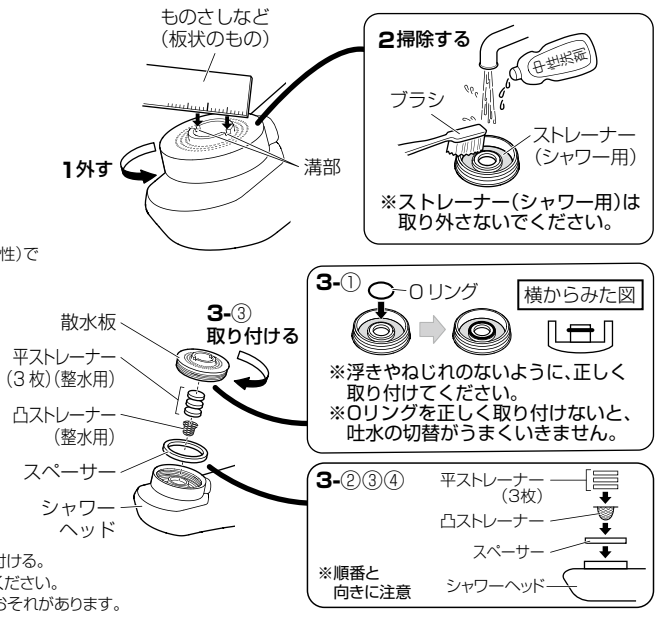
それでも改善されないときは

分解して清掃する

1. 散水板を外す
ものさしなど（板状のもの）を散水板の溝部に入れて回し、散水板を外す。
※ストレーナー（整水用）･Oリングの落下にご注意ください。

2. 散水板を掃除する
ストレーナー（シャワー用）は外さずに、ブラシでストレーナー面を台所用洗剤（中性）で洗い、ごみや汚れを取り除く。

3. 外した時と逆の手順で取り付ける
①Oリングを散水板に取り付ける。
②スペーサーをシャワーヘッド本体の吐水口に取り付ける。
③凸ストレーナーをシャワーヘッド本体の吐水口に取り付ける。
※向きに気を付けてください。
※水平に取り付けてください。
斜めに取り付けると吐水が乱れるおそれがあります。
④平ストレーナー（3枚）を取り付ける。
⑤散水板を外したときと逆の手順で取り付ける。
※本体を水平に保ったまま取り付けてください。
ストレーナーがずれて吐水が乱れるおそれがあります。



※散水板は止まるまで締め込んだら、それ以上締め込まないでください。破損するおそれがあります。

こんなときは…

こんなときは…	対処方法	参照ページ
湯水が出ない	止水栓を開ける 止水栓が十分に開いていない可能性があります。	6
湯水の量が少ない	シャワーホースのねじれをなくして接続し直す シャワーホースがねじれている可能性があります。	6
	給水・給湯ホースにねじれ、折れがないように接続し直す 給水・給湯ホースがねじれたり、折れたりしている可能性があります。	5
	吐水口を清掃する 吐水口にごみがつまっている可能性があります。	7
	ガス給湯器の能力を適正能力にセットする （能力切替式のガス給湯器とセットでご使用の場合）	―
水が止まらない	吐水口を清掃する 吐水口（ストレーナー・泡沫器）にごみがつまっている可能性があります。	7
シャワーホースの動きが悪い・戻らない	シャワーホースのねじれをなくして接続し直す シャワーホースがねじれている可能性があります。	6
高温・低温しか出ない	止水栓を開ける 止水栓が十分に開いていない可能性があります。	6
温度調整がうまくできない	給湯器の設定温度・作動を確認する	―
	吐水口を清掃する 吐水口（ストレーナー・泡沫器）にごみがつまっている可能性があります。	7
吐水がきれいに出ない	吐水口を清掃する 吐水口（ストレーナー・泡沫器）にごみがつまっている可能性があります。	7
	レバーハンドルを操作して、湯水や流量を切り替える	―
	吐水を切り替える（マルチシングルレバーシャワーの場合）	―